

保安関係業者数調 (府審本部防犯部保安課・防犯課調)
西成警察署保安保調

○遊興飲食関係	(昭和元年末現在)	(昭和二年一月一日現在)
総数	二二五	一四六
小料理屋	一一	一
小カフエ	一	一
小ダンス教授所	一	一
深夜飲食店	一	一

○遊技場関係

(昭和元年末現在)	(昭和二年一月一日現在)
麻雀	二〇
麻雀雀数	一〇
スマートボル	一〇
射的	一〇
ゼットゲーム	一〇
移動遊技	一〇

○古物関係

(昭和元年末現在)	(昭和四年一月一日現在)	(昭和四年一月一日現在)
古物	一〇	一〇
商人	一〇	一〇
商人	一〇	一〇
商人	一〇	一〇
主商	一〇	一〇

選挙
■投票区別有権者数調 (基本選挙人名簿登録者数) 40.12.20現在

投票区	男	女	計
弘長	3,626	3,987	7,613
長秋	4,102	4,068	8,170
秋今	4,433	4,028	8,461
今	5,805	5,933	11,738
橋	5,705	6,150	11,855
松梅	3,257	3,408	6,665
梅玉	2,768	2,775	5,543
岸出	4,035	4,850	8,885
岸里	5,799	6,969	12,768
千本	5,775	6,015	11,790
津守	1,791	1,646	3,437
津南	3,069	2,826	5,895
北山	1,963	1,756	3,719
山王	3,703	4,307	8,010
天下	5,832	6,590	12,422
茶屋計	61,663	65,308	126,971

西成区史年表 (明治以降)

明治元年一月一日	西暦	一八六八	大阪城炎上 (九日) 大阪鎮台を置く (二二日) 大阪裁判所と改称、当地は同所司農局管下となる (二七日) 明治天皇住吉神社行幸の折、天下茶屋は新屋に御休憩 (二〇日) 大阪裁判所を廃し大阪府を置く。当地は大阪府司農局管下となる (二日) 淀川大洪水 (二二日) 司農局南北に分れ、北司農局管下となる (八日) 摂津県に編入 (二〇日) 今宮村・津守新田・桜井新田等大阪市街近接のため大阪府に復帰 (下旬) 摂津県を廃し、豊崎県と称す (二〇日) 豊崎県を廃し、兵庫県に編入 (二日) 木津村・勝間村・中在家村・今在家村等大阪府に復帰 (二〇日) 勝間村にて難民に粥施行 (玉出光福寺記録) 淀川下流に高潮 (一八日)
明治二年一月一日	西暦	一八七〇	この年、千日前仕置場廃止、津守の稲荷神社、津守神社と改称 庄屋・名主・年寄を廃し、戸長・副戸長と改称 (二二日) 西成郡を五区四五組に分画し、今宮村西組を第一区二番組、今宮村東組を同三番組、津守
明治三年一月一日	西暦	一八七二	

五・八

一八七三

新田・中在家村・今在家村・桜井新田ほか三を同六番組、木津村を同七・八番組、勝間村を同九番組とする。(二二日) 学制頒布(二日)

六・二

一八七三

この年、生根神社に天満宮を祀る。天下茶屋天満宮および津守神社、村社となる。勝間村長源寺に第六大区一小区第三番小学校開設(現玉出校の前身)(二五日)

七・三

一八七四

今宮村第六番地戸長役場楼上に第一番小学校開設(現浪速区恵美校)(二二日) 従来の火葬を禁止(一八日) 今在家村松岸寺に第三中学第六大区一小区第二学区今在家学校を、中在家村西願寺に第三中学第六大区一小区第四中学区中在家学校を開設、前者を二番小学校、後者を四番小学校と称す(二二日)

七・二

一八七五

天王寺村奥懸立に阿倍野墓地設置 生根神社、勝間の産土神となる

八・四

一八七五

この年、千日前墓地および焼場を阿倍野に移す 市郡を通じて大小区制定、西成郡は第六大区となる(三〇日) 火葬禁止解除 八弘社設立

九・七

一八七六

津守村字東島に第二中学区第六大区一小区八番小学校開設(現津守校)(二五日) 玉出小学校新築移転

一〇・二

一八七七

明治天皇御より遺幸の途次天下茶屋是齋屋にて御休憩(二四日) 粉浜に長尾小学校開設(九日) コレラ流行、全国で死者六、八一七人

一一・七

一八七八

郡区町村編制法発布(二二日)

一一・九
一二・二
一二・三

一八七九

郡区の事務所を郡役所・区役所と称す(七日) 大小区を廢し、四区七郡を置く(一〇日) 西成郡を四四に分画し、一三六カ町村となる(二二日) 天下茶屋の警察分署落成、新築費一九〇円(六日)

一三・七

一八八〇

郡・区役所開庁、西成郡役所を上福島村三四〇番地に設置 勝間村および天王寺村のうち天下茶屋、住吉警察署所轄となる(二二日) 今宮村の府勤業植物試験場で天然一産の藍種植付けに成功

一七・二

一八八四

今宮村の府植物栽培所に高さ四丈の風車設置、効果良くのち和泉風付近に及ぶ(六日) 島の内の大火(二四日) 藤田伝三郎ほか一八名大阪堺間鉄道敷設出願(一四日) 大阪堺間鉄道会社設立(のち阪堺鉄道株式会社と改称)資本金二五万円、狭軌(一呎九吋)(二六日)

一八・七

一八八五

淀川大洪水、津守新田の堤防無事 阪堺鉄道(現南海本線)難波―大和川北岸間開通式挙行(二九日)

一九・三

一八八六

粉浜村誕生(中在家、今在家両村合併)(二七日) 市制・町村制公布、翌年四月施行(二日)

二一・四

一八八八

この年関西牧畜会社今宮村に設立 津守新田、木津川西岸踏新田と共に川南村となる(一日) 大阪市役所開庁(二日)

二二・四

一八八九

大阪鉄道(現関西本線)湊町―柏原間開通(一四日) 玉出西連合市場開設(従来西市場元市を承継)

二三・五

一八九〇

二四	一八九一
二五	一八九二
二五	一八九二
二五	一八九二
二七	一八九四
二八	一八九五
二九	一八九六
三〇	一八九七
三一	一八九八
三一	一八九九
三一	一九〇〇
三四	一九〇一
三五	一九〇二
三六	一九〇三
三七	一九〇四
三八	一九〇五
三九	一九〇六
四〇	一九〇七

この頃勝間の編作姿消す
 この年今宮町関西牧畜会社解散
 この頃十三間堀川の剣先舟姿を消す
 大阪府会議場焼失(西道頓堀)(二二日)
 南海難波―住吉間複線完成(二九日)
 大阪市章みおつくし制定(二二日)
 日清戦争始まる
 大阪鉄道天王寺―玉造間開通(二八日)
 高野鉄道株式会社設立(一日)
 淀川大出水、市内に被害(三日)
 第一次市域拡張により今宮村、木津村北部を市に編入、以後三六年三月三十一日まで今宮村と津守村二カ村の組合設立(一日)
 内務省告示第四九号により粉浜、勝間、今宮、津守村は平野警察署に属することとなる
 私立大阪動物園今宮戎神社南二丁に開園(一五日)
 府令により宿屋営業取締規則公布され、大阪市・堺市にて木賃宿の営業禁止さる
 今宮第一小学校開設(現弘治校)(一五日)
 炭疽熱今宮村の乳牛に発生、健牛を隔離す
 南海鉄道、阪堺鉄道を吸収合併(一日)
 大阪鉄道今宮駅開設(一〇日)
 治安警察法公布(一〇日)
 南吉田に「桂塚」建す
 高野鉄道大小路―道頓堀(現夕見橋)間開通(三〇日)、木津川駅設置(九月三日)

三三	一九〇九
三一	一九〇一
三四	一九〇一
三五	一九〇二
三六	一九〇三
三七	一九〇四
三八	一九〇五
三九	一九〇六
四〇	一九〇七

大阪馬車鉄道(現南海上町線)天王寺西門前―東天下茶屋間開通(二〇日)
 南海天下茶屋―天王寺間開通、天下茶屋新駅開業(二六日)
 大阪馬車鉄道東天下茶屋―上住吉間開通(一九日)
 南海鉄道天下茶屋客車庫新設
 住吉公園駅新築移転(二五日)
 天王寺で第五回内閣勲業博覧会開催(三月一日より七月三十一日まで)
 大阪鉄道湊町―天王寺間複線竣工(一五日)
 南海天下茶屋工場新設(難波工場廃止)
 粉浜村中在家・今在家市場合併し共同市場開場(一〇日)
 水害、今宮・勝間の一部浸水、被害少し
 最初の市電花園橋―築港間に開通(二二日)
 日露戦争始まる(一〇日)
 今宮戎神社焼失(七日)
 煙草専売となる(一日)
 第一六師団仮設兵官練兵場、陸軍予備病院天下茶屋分院開設(三〇日)
 右分院に天下茶屋俘虜收容所(のち大阪俘虜收容所と改称)設置
 天下茶屋俘虜收容所で騒ぎおこる(一五日―一九日)
 天下茶屋の俘虜六、〇四七名を兵寺に送る(一八日)
 私設玉出東連合市場開設(一〇日)
 大阪自動車株式会社日本橋―住吉間開業
 小学校令改正、義務教育年限六年に延長(四一・四施行)
 天下茶屋郵便局開設(一六日)

四〇・三	一九〇七
四・八	一九〇八
四・一	一九〇八
四・二	一九〇九
四・三	一九一〇

大阪馬車鉄道、大阪電車鉄道と改称(一九〇九)
 八弘社を買収、埋火葬事業市営となる
 南海本線難波―浜寺間に電車併用(二二日)
 関西鉄道国有となる(一日)
 南海玉出駅開設(二六日)
 大阪電車鉄道、浪速電車軌道と改称(一九〇九)
 南海鉄道天下茶屋―天王寺間に電車併用開始(二二日)
 高野登山鉄道、高野鉄道を吸収合併(二五日)
 南海萩之茶屋駅開設(二〇日)
 南区阪町の天満宮を天神森の天満宮に合祀(二三日)
 浪速電車軌道馬車営業廃止(三一日)
 大東自動車株式会社解散し同社の前社名と同名の大阪自動車株式会社に譲渡(二〇日)
 市電南北線梅田停車場前―今宮恵美須町間開通(一日)
 大阪自動車株式会社解散(二三日)
 陸軍予備病院払下げ方出願(二〇日)
 陸軍予備病院払下げ許可(二二日)
 南海天下茶屋電車庫新設
 北の大火(三一日)
 天王寺公園開設(二五日)
 南海鉄道、浪速電車軌道を合併(二四日)
 尼崎紡績津守工場開設
 今宮第一耕地整理組合設立着工(七日)

四三・四	一九一〇
四四・七	一九一一
四四・四	一九一一
四四・一	一九一一
四五・一	一九二二
二・七	一九二二
二・六	一九二二
二・五	一九二二
二・七	一九二二
二・七	一九二二
二・七	一九二二
三・三	一九二四
四・四	一九二四

天下茶屋郵便局、電話交換事務開始(二六日)
 今宮村官庁場開場(一日)
 今宮第一耕地整理組合工事完了(二〇日)
 今宮第二耕地整理組合設立(二八日)
 徳風尋常小学校南海岸町(浪速区)に開設(五日)
 南海難波―和歌山市間電化完成(二二日)
 阪堺電気軌道(現南海阪堺線) 恵美須町―大小路間開業(一日) 同日玉出変電所開設
 南の大火、難波新地遊廓焼失(一六日)
 難波新地遊廓営業禁止(三〇日)
 私立大阪目黒館開設(当初法人格なし、現社会福祉法人)(二五日)
 通天閣・ルナパーク開業(三日)
 高野線汐見橋―長野間電車併用開始(二〇日)
 今宮村元木津に村営設家畜市場開設(現松通七丁目市立西成寮所在地、のち阪南家畜市場となる)
 阪堺電気軌道、阪南電気軌道を合併(二六日)
 市電難波町線開通(二〇日)
 南海本線岸ノ里駅開設(二五日)
 玉出第二尋常小学校開校(現岸里校)(三一日)
 西成郡勝間村ほか三カ村組合規約議決さる(一七日)
 津守村に上水道敷設(三〇日)
 大阪府立職工学校今宮分校開校(現今宮工業高校前身)(一日)
 阪堺電気軌道今池―平野郷間開通(現南海平野線)(二六日)

七・六	六・六	五・四	四・一	四・一	三・八	六
一九一八	一九一七	一九一六	一九一五	一九一四	一九一四	一九一四

今宮村に上水道敷設 (二二日)
 玉出本通にガス管敷設
 天王寺公園にて大饗宴、天皇陛下御臨場 (一九日)
 天王寺動物園開園 (一日)
 今宮第二尋常小学校開校 (現長橋校) (二五日)
 今宮墓地縮少 (今宮村大字木津字東川代田六三九) (七日)
 高野登山鉄道、大阪高野鉄道と改称 (三〇日)
 南海鉄道、阪堺電気軌道を合併 (二一日)
 新世界に大正芸妓現わる (二月に正式酌人鑑札交付)
 勝間村、玉出町となる (一〇日)
 大阪府立今宮職工学校創立 (一日)
 今宮工業会を西成工業会と改称
 大阪府告示第一〇七号により飛田遊廓指定 (二五日)
 玉出町に上水道敷設 (五日)
 長橋川「長橋」恒久橋架設 (現長橋通三丁目付近)
 飛田遊廓着工―同遊廓のため阪南土地株式会社設立 (三二、六八〇坪)
 今宮第三尋常小学校開校 (現萩之茶屋校) (二五日)
 今宮村、町制施行 (一日)
 飛田遊廓家屋建築始まる
 株式会社園技館創立 (南霞町菊花園の場所)
 千本松一帯に造船所建ち始める
 市電霞町―阿倍野橋間開通 (二五日)

七・八	八・三	九・二	九・二	九・九	九・九	八・七	八・四	八・三	七・二	七・八
一九一八	一九一九	一九二〇	一九二〇	一九二〇	一九二〇	一九二〇	一九二〇	一九二〇	一九二〇	一九二〇

米騒動おこる (三日) 今宮町の米屋百余名の細民に襲わる (九日)
 南遊廓 (飛田) 開業、開廓式 (二九日)
 貝柄町に今宮区裁判所開設 (二五日)
 今宮警察署住吉署から分離独立 (二二日)
 官津町に今宮職業紹介所開設 (五日)
 今宮町官第一公設市場花園三六九番地に開設 (三八店舗)
 新世界大阪園技館開館 (二二日)
 今宮労働紹介所官津町 (現浪速区) に開設 (二一日)
 玉出町官公設市場開設 (三四店舗) (一日)
 四恩学園開設
 今宮第二耕地整理組合工事完了
 玉出商業補習学校開校
 今宮警察署本庁舎落成海道畑六八〇に移転 (二五日)
 四力町村組合伝染病院津守村小離島に竣工、工費六万一、〇〇〇円 (のち桃山病院津守分院となる) (五日)
 津守裁縫学校津守尋常高等小学校内に設立許可 (一〇日)
 市電乗車料金六銭となる (一日)
 玉出第三尋常小学校開校 (現千本校) (一日)
 第一回因勢調査施行 (一日)
 玉出町官住宅建設、戸数一五戸玉出町字水尻八四二 (現千本通六丁目一八)
 飛田遊廓、商店五八戸、遊廓事務所一棟、貨座敷二二八戸、芸妓五〇人 (芸妓置屋二軒)
 娼妓一、二一四人となる (三一、二日)

一九二〇	一九二一	一九二二	一九二三	一九二四	一九二五	一九二六	一九二七	一九二八	一九二九	一九三〇	一九三一	一九三二	一九三三	一九三四	一九三五	一九三六	一九三七	一九三八	一九三九	一九四〇
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

この年通天閣にライオンの広告塔取付け
 天王寺第四尋常小学校開校（現天下茶屋校）（八日）
 今宮第四尋常小学校開校（現今宮校）（一日）
 今宮商業補習学校今宮第一尋常小学校内に開校（二〇日）
 天王寺産院（今宮産院の前身）旭町に開設（一日）
 今宮町役場楼上に文庫創設
 南海上町線天王寺西門前―天王寺駅前間を大阪市に譲渡（二四日）
 この年四恩学園に児童相談所開設
 私立徳風小学校を市立に移管（三一日）
 津守村宮教員住宅建設（一五日）
 長橋川護岸工事着工（施行大阪市）
 今宮抽水所開設
 今宮町立図書館花園町に開館（一日）
 南海鉄道、大阪高野鉄道と高野大師鉄道を合併（六日）
 今宮第五尋常小学校開校（現橋校）（二六日）
 南海難波―和歌山市間全線複線化完成（二日）
 天王寺第五尋常小学校開校（現金塚校）（三一日）
 今宮町宮第一公設市場改築し花園公設市場と改称
 関東大震災おこる（一日）
 津守村役場校工（二〇日）
 電灯市営となる（一日）
 鶴見橋公設市場開設（二七日）

一九二二	一九二三	一九二四	一九二五	一九二六	一九二七	一九二八	一九二九	一九三〇	一九三一	一九三二	一九三三	一九三四	一九三五	一九三六	一九三七	一九三八	一九三九	一九四〇
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

この年敷津松之宮西成社竣成（橋通五丁目）
 粉浜幼稚園開園（一五日）
 津守村字南島の津守尋常高等小学校分教場を第二尋常小学校とし、本校を第一尋常高等小
 学校とする（一日）
 今宮塵芥焼却所完成（長橋通八丁目）
 市内に大阪乗合自動車（青バス）開通（一日）
 市電ストおこる（三日）
 粉浜村に上水道敷設（三日）
 高野線汐見橋―木津川間複線化（二六日）
 橋公設市場開設（三三店舗橋通五丁目）（二六日）
 萩之茶屋職業紹介所開設（二九日）
 今宮公民病院開設（三一日）
 第二次市域拡張 第一次西成区創設（一日） 初代区長、野々田為吉就任（一日）
 J O B K 大阪放送局開局三越楼上から放送（一日）
 四恩学園に保育部開設
 玉出町役場を水道出張所に貸与議決（二日）
 ものいう映画トッキー―大阪初公開（二日）
 今宮債舗を花園町萩之茶屋職業紹介所跡に開設（一日）
 第一回国勢調査実施（一日）
 市民病院開設（現市大付眞病院）（一〇日）
 津守第三尋常小学校開校（現北津守校）（二〇日）
 粉浜村役場、西成学区へ無償譲渡議決（二四日）

一五・四	一九二六	津守村役場、保健出張所に無償貸与 津守裁縫学校、津守実科女学校と改称 大阪自彊館保育部開設 阿部野警察署新設され、今宮警察署一部管轄移管（一日） 今宮産院橋通五丁目開設（九日） 大阪の百貨店で下足番廃止（一五日） 西成郡役所廃止（一日） 青年訓練所開設（一日） 南海本線・高野線連絡線開通（三日） 南海本線天下茶屋―粉浜間複々線完成 大阪ガス玉出営業所開設（二五日） 木賃宿の名称簡易宿となる 市バス阿倍野橋―平野間に開通（二六日） 玉出公設市場改築（二日）開場（二四日） 学区廃止（三一日） 今宮第六尋常小学校開校（現松之宮校）（一日） 西成区役所千本通三丁目に新築移転 徳風尋常小学校、勤労学校となる（一日） 今宮診療院海邊町に開設（現社会福祉法人邦寿会今宮診療所） 天下茶屋郵便局電話分室新庁舎落成（三〇日） 阪堺電鉄青原橋―堺三宝間開通（現市電阪堺線）（一日） 萩之茶屋小学校々舎煙草専売局から譲渡受く
一五・二	一九二七	
一〇・九		
〇・六		
〇・四		
〇・三		
〇・三		
〇・二		

昭和

一五

二

一一

二

一一

七

一一

七

一一

五

一一

五

一一

四

一一

四

三・二	一九二八	普通選挙法による第一次衆議院総選挙（二〇日） 市立玉出幼稚園辰巳通一丁目一四に開設（二〇日） 新世界噴泉浴場に温泉プール開設 ラジオ体操開始（一日） 大阪金属工業所（現在のダイキン工業）中開二丁目に工場建設、九年二月中開三丁目に第二工場増設（一五年一月堺工場へ移転） 合名会社大阪常設家畜市場設立 市バス勘助町―天下茶屋間開通（一九日） 今宮保護所東田町七四の二に開設 今宮改良住宅東入船町に開設 津守第三尋常小学校津守町六九八に移転（一日） 市バス西浜―住吉公園間開通（一日） 津守実科女学校、津守家政女学校と改称 普選第一回市会議員選挙（一日） 粉浜公設市場開設（粉浜東四）（一日） 南海高野線全列車難波発着開始 玉出市民館辰巳通一丁目に開設 今宮消防署、南消防署から分離海邊町に創設（一日） 今宮第七尋常小学校開校（のちの開小学校、戦災のため閉鎖廃校）（二〇日） 東粉浜小学校開校（三一日） 阪和電気鉄道天王寺―東和歌山間開通 高島屋南海ビルに開店（一八日） 今宮薬剤師会結成（のち西成薬剤師会となる）
四・二		
四・二		
四・四		
四・四		
四・六		
四・九		
一・一		
一・二		
一・四		
一・五		
一・五		
二・六		
二・三		
六・三		

六・四	一九三二
六・五	一九三二
七・一	一九三二
七・三	一九三二
七・四	一九三二
七・五	一九三二
八・三	一九三三
八・五	一九三三
九・三	一九三四
九・三	一九三四
一〇・五	一九三五

玉出市民館で幼児保育事業開始
 二代区長 広岡弥就任(一一日)
 南海天王寺線複線化完成(二〇日)
 満州事変おこる(一八日)
 大阪城公園天守閣開設(一〇日)
 今宮簡易宿泊所東田町七三に開設(のち今宮保護所分館となる)(一五日)
 大阪国防婦人会発足(一七日)
 渡船事業市直営となる(一日)
 五・一五事件(一五日)
 西成託児所桜通八丁目開設
 地下鉄梅田―心斎橋間開通(二〇日)
 西成アパート桜通八丁目開設―のち西成共同住宅さらに西成厚生寮と改称
 四恩学園授産部再設
 奢侈品等制限令実施(七日)
 米穀国家管理実施(二三日)
 花園公設市場花園町三四へ移転改築(一日)
 主食統制実施(二五日)
 消防津守出張所開設(三一日)
 日赤西成区津守診療所開設
 西成アパート大阪救護協会から市へ移管され西成共同住宅と改称
 室戸台風襲来し津守浸水(二一日)
 西今宮健康相談所南開五丁目開設
 三代区長、松村義太郎就任(二四日)

一〇・八	一九三五
一〇・〇	一九三六
一一・一	一九三六
一一・二	一九三六
一一・五	一九三六
一一・九	一九三六
一二・二	一九三七
一二・四	一九三七
一二・五	一九三七
一三・七	一九三八
一三・八	一九三八
一三・九	一九三八
一四・一	一九三八

市バス大国町―住吉北口間営業開始(三日)
 津守家政女学校、津守高等家政女学校に昇格(三〇日)
 地下鉄心斎橋―難波間開通(三〇日)
 市バス天六―住吉間開通
 鶴見橋公設市場公用廃止(三〇日)
 粉浜公設市場休場(三一日)
 西天下茶屋公設市場新開通二ノ四に開設(一日)
 二・二六事件おこる(二六日)
 西今宮託児所南開五丁目開設
 在郷軍人会令公布(二四日)
 方面委員令制定(一四日)
 西成労働紹介所旭南通五丁目開設(四日)
 市バス電気自動車を採用
 粉浜公設市場公用廃止(三一日)
 四代区長 海原和三郎就任(二一日)
 日華事変おこる(七日)
 大鉄百貨店開業―現近鉄アペノ店(二五日)
 西成郵便局柳通に開設(二等局)(二一日)
 国民精神総動員運動実施要綱決定(二三日)
 徳風勤労学校甲岸町一二に新築移転(一九日)
 国家総動員法公布(五月五日実施)
 南海高野線長野まで複線化(二一日)

二	一九三八
四	
四	
四	
七	
七	
八	
八	
九	一九三九
二	
四	
七	
〇	
〇	一九四〇
二	
三	
五	
六	
六	
八	
七	
五	

中小商工業経営指導機関「商工相談出張所」を西成ほか三区役所に設置
 梅南尋常小学校開校（現梅南校）（一日）
 今宮職工学校夜間部、今宮第二職工学校と改称（一日）
 地下鉄難波―天王寺間開通（二一日）
 大阪市町会大会挙行（二四日）
 職業紹介所国営となり、西成労働紹介所旭南通五の三に発足（一日）
 みのり子供園長橋通二丁目に開設（現みのり学園）
 大阪市常設家畜市場津守町に新築移転（二二日）
 戦時市民生活運動開始（一五日）
 南海難波―天下茶屋間高架複々線完成（一〇日）
 市立屠場津守町に開設（一五日）
 電力国家管理実施（一日）
 国民徴用令施行（一五日）
 長橋川埋立工事
 区役所練制実施（二三日）
 決戦非常措置令発令（二五日）
 今宮市民館旭南通五丁目に開設
 津守下水処理場完成
 大阪市、青バスを完全買収（一日）
 マッチ、砂糖切符制実施（四日）
 今宮産院梅通二丁目三へ新築移転（一〇日）
 五代区長 吉田荘太郎就任（二四日）

九	一九四〇
一	
二	
二	
二	
二	
二	
二	一九四二
四	
四	
四	
五	
一	
一	
一	
二	一九四三
四	
四	
九	

今宮職工学校、今宮工業学校と改称（一日）
 国民服令制定（一日）
 南海鉄道、阪和電鉄を合併、南海山手線と称す（一日）
 国道一六号線開通（現二六号線）
 尋常小学校を国民学校と改称（一日）
 家庭用米穀割当通帳制配給実施（一五日）
 太平洋戦争おこる（八日）
 味噌、醤油切符制実施（一〇日）
 衣料点数切符制、パン・うどん配給制実施（一日）
 愛国婦人会、国防婦人会、連合婦人会合併し大日本婦人会結成（二日）
 生鮮食料品等割当通帳制実施（一五日）
 家庭用菓子通帳制実施（一五日）
 電灯事業大阪市から関西配電となる（一日）
 衆議院翼賛選挙（三〇日）
 地下鉄三号线大国町―花園町間開通（一〇日）
 新世界大火（一六日）
 今宮警察署を西成警察署と署名変更（二一日）
 六代区長 寺島圭三就任（二三日）
 関急と大鉄合併（一日）
 分増区、二二区となり、粉浜方面を新住吉区へ、山王・天下茶屋方面を旧住吉区から本区に移す（一日）
 西成薬剤師会結成（前身今宮薬剤師会）

一八・五 一九四三
 浪速税務署内(旭北通八丁目)に西成税務署開設(七日)
 官庁等建物疎開開始
 京阪と阪急合併、京阪神急行となる(一日)
 徴兵年令一年引下げ一八才となる
 土木局南工営所、阿倍野区旭町一丁目に開設(二三日)
 新聞夕刊廃止(六日)
 市電、阪堺電鉄(新阪堺)を買収(一日)
 学徒勤労動員実施(一日)
 南市民病院を市立医学専門学校付属南市民病院と改称(二五日)
 西成源泉納税報国会結成(西成納税協会の前身)
 南海山手線国有となる(一日)
 関西急行と南海合併、近畿日本鉄道となる(一日)
 学童集団疎開開始(二八日)
 ダイヤモンド・白金の回収開始(二五日)
 新聞一日二ページ制となる(一日)
 B29、東京空襲(一日)
 煙草の隣組配給実施(二四日)
 東海地震(七日)
 大阪初空襲(三日)
 B29約九〇機大阪空襲(一三日)花園公設市場・西成警察署・今宮区裁判所(目柄町)など被災焼失(西成警察署救済茶屋国民学校へ移転(一四日))

西成保健所、辰巳通二丁目に創設(二〇日)
 浪速税務署内(旭北通八丁目)に西成税務署開設(七日)
 官庁等建物疎開開始
 京阪と阪急合併、京阪神急行となる(一日)
 徴兵年令一年引下げ一八才となる
 土木局南工営所、阿倍野区旭町一丁目に開設(二三日)
 新聞夕刊廃止(六日)
 市電、阪堺電鉄(新阪堺)を買収(一日)
 学徒勤労動員実施(一日)
 南市民病院を市立医学専門学校付属南市民病院と改称(二五日)
 西成源泉納税報国会結成(西成納税協会の前身)
 南海山手線国有となる(一日)
 関西急行と南海合併、近畿日本鉄道となる(一日)
 学童集団疎開開始(二八日)
 ダイヤモンド・白金の回収開始(二五日)
 新聞一日二ページ制となる(一日)
 B29、東京空襲(一日)
 煙草の隣組配給実施(二四日)
 東海地震(七日)
 大阪初空襲(三日)
 B29約九〇機大阪空襲(一三日)花園公設市場・西成警察署・今宮区裁判所(目柄町)など被災焼失(西成警察署救済茶屋国民学校へ移転(一四日))

二〇・三 一九四五
 六六四 一九四五
 九九九 一九四五
 〇 一九四五
 三 一九四五
 四 一九四五
 五 一九四五
 六 一九四五
 八 一九四五
 九 一九四五
 一〇 一九四五
 二 一九四五
 三 一九四五
 四 一九四五
 五 一九四五
 六 一九四五
 七 一九四五
 八 一九四五
 九 一九四五
 一〇 一九四五
 一一 一九四五
 一二 一九四五
 一三 一九四五
 一四 一九四五
 一五 一九四五
 一六 一九四五
 一七 一九四五
 一八 一九四五
 一九 一九四五
 二〇 一九四五

大阪市全校授業停止、学徒を防衛生産に動員(二八日)
 区役所、弘治小学校へ疎開東側校舎一、二階使用(一〇月迄)
 B29米襲(一・七・一五・二六日)
 西成郵便局・橋・西天下茶屋西公設市場など被災焼失(二五日)――西成郵便局は橋国民学校へ移転(二六日)
 終戦(二五日)
 七代区長 石川為蔵就任(二一日)
 枕崎台風襲来(二七日)
 連合軍和歌山に上陸、大阪に進駐(二五日)
 特高・外事警察廃止(七日)
 花園・橋・西天下茶屋公設市場公用廃止(一八日)
 西成納税協会設立(前身は西成源泉納税報国会)
 西成警察署庁舎落成(一五日)
 今宮産院、今宮市民病院となる(三日)
 闇市取締(一日)
 民生委員創設(一日)
 西成区婦人会結成(のち新生活婦人協議会西成支部さらに西成区婦人団体協議会となる(一日))
 西成区選挙管理委員会創設
 南海道大地震(二一日)
 西成区農地委員会創設(二四日)
 今宮市民館東田町に開館

三三・三
四四四四四四四四四四
五五五五五五五五五五
六六六六六六六六六六
七七七七七七七七七七
一一一一一一一一一一
二二二二二二二二二二
三三三三三三三三三三

一九四七

高野山電気鉄道、南海電気鉄道株式会社と改称(一五日)
六・三・三制実施、国民学校を小学校と改称、新制中学発足(一日)
西成区商店会連盟結成(一日)
知事・市長選挙(五日)
労働基準法公布(七日)
参議院議員選挙(二〇日)、衆議院議員選挙(二五日)、市会・府会議員選挙(三〇日)
外国人登録令公布(二日)
新憲法・地方自治法施行(三日)
私設末広市場買収改築、二月西天下茶屋市場として開場(二八日)
南海・近鉄から分離し南海電気鉄道として新発足(一日)
天皇、今宮工業学校に行幸(七日)
救世軍朝光寮認可(松田町二丁目一九)(二二日)
土地区画整理審議会西成部会創設(二〇日)
民生委員連盟西成区支部結成
西成齒科医師会結成(第一次は大正二四年)
本市自治体警察実質的に発足(二二)
西天下茶屋公設市場開場
西成区遺族厚生会結成(二二日)
市バス難波一住ノ江間開通
西成区災害救助隊結成
自治体消防西成消防署新発足(七日)
市立西成寮認可(松通七丁目六)(三二日)

一九四八

三三・三
四四四四四四四四四四
五五五五五五五五五五
六六六六六六六六六六
七七七七七七七七七七
一一一一一一一一一一
二二二二二二二二二二
三三三三三三三三三三

一九四八

西成第四中学校開設(現鶴見橋中)(二〇日)
新制高校発足、府立今宮工業高等学校創立(一日)
社団法人西成区医師会設立(一日)
西成税務署千本通に新築移転
日赤大阪市災害医療団西成支部結成
西成農業協同組合設立
大阪市体育厚生協会西成支部設立
市立西成寮開設
西成区赤十字奉仕団結成(一日)
民生委員法公布(二九日)
西成区民生委員協議会結成(二九日)
関西電力株式会社難波営業所粉浜サービス店開設(一日)
第一回府市教育委員選挙(一日)
南海天下茶屋駅舎竣工(二〇日)
八代区長 井口銀治就任(二四日)
教育委員会西成区事務局設置(一日)
西成区農業調整委員会設立(三〇日)
南海電鉄、南海乗合自動車を合併(一日)
西天下茶屋公設市場焼失(二〇日)
水道局粉浜営業所開設(二一日)
大阪市委託千本内職幹旋所開設(三〇日)
鉄道省解体、日本国有鉄道となる(一日)

一九四九

二四・四
六四四四四四四四四四

二四・	一九四九	南海天王寺線曳船・大門通西駅廃止(二〇日)
		南海天王寺線今池町駅開業(二一日)
		西成保健所運営協議会結成(一日)
		西天下茶屋公設市場汐路通三丁目三に開設(一六日)
		大阪中央電話局天下茶屋分局を大阪天下茶屋電話局と改称(一日)
二五・	一九五〇	西成区P・T・A協議会結成
		西成区社会福祉協議会結成(八日)
		公職選挙法制定(一五日)
		西成区体育厚生協会設立
		区役所内に西南部民生安定所開設(一日)
		西成工業会 社団法人となる(一日)
		西成地区保護司会結成(二五日)
		文化財保護法制定(三〇日)
		西成府税事務所住吉区万代西三丁目六に開設(一日)
		シェーン台風来襲(三日)
		大阪球場竣工(一〇日)
		南海バス大阪市と一般乗合旅客自動車運輸協定実施―住之江―難波間(一七日)
二六・	一九五一	西成区民クラブ結成(二五日)、二九年五月西成クラブと改称
		西成府税事務所西皿池町に新築移転(五日)
		市設今宮質鋪開設(一日)
		創設二五周年記念西成区政誌刊行(一日)
		西成区米穀配給連絡協議会結成(一日)
		天下茶屋公園開園(三〇日)

二六・	一九五一	西成区米七人会結成(二二日)
		大阪市木津川土地改良区設立(三一日)
		住民登録制実施(一日)
		西成区身体障害者福祉協会結成(二二日)のち西成区身体障害者団体協議会となる
		木津川沿岸防潮堤起工式(二四日)
		西成区農業委員会設立(一九日)
		民間放送NJB新日本放送開局―現MBS毎日放送
		市営玉出住宅―旧玉出町官住宅―民間私下げ(二五日)
		天王寺公園で婦人と子供博覧会開催―大阪市・大阪新聞・産業経済新聞共催(三月二〇日)―五月三一日)
二七・	一九五二	九代区長 明石杲就任(三一日)
		外国人登録法公布(一日)
		日本独立講和条約発効(二八日)
		西成防犯協会設立
		西成区傷痍軍人会結成
		西天下茶屋公設市場増築(一六日)
		甲岸公園開園(二六日)
		西成第五中学校開設(現玉出中学)(二五日)
		西成消防署東皿池町に新庁舎完成(二八日)
		大阪法務局今宮出張所浪速区貝柄町に開設―現我本町二丁目(一日)
		橋公設市場梅南通三丁目一六に開設(二七日)
		南海バス内本町二丁目まで乗入れ(一日)
二八・	一九五三	

二八・九	一九五三
二八	
二九・三	一九五四
三〇・四	一九五五
三一・七	一九五六
三二・二	
三三・四	
三四・六	
三五・〇	

台風一三号(二五日)
 津守小学校、現在地に移転、旧校舎を分教場とする
 NHKテレビ放送開始
 この年西成区老人クラブ連合会結成
 区庁舎地鎮祭(一六日)
 天下茶屋地下道完成
 警ら連絡所を巡查派出所と改名(一日)
 大阪府警察本部新発足(一日)
 土木局南工営所玉出新町通へ移転
 区庁舎西血池町に完成(三〇日)
 西成市民館甲岸町に新築移転
 市警廃止、府警となる(一日)
 木津川・十三間堀川防潮堤完成(二四日)
 西成区青少年指導員協議会結成(一日)
 南海電鉄自動車部天下茶屋営業所開設(一日)
 西成区農業技術委員会発足(一日)
 南海バス西血池停留所新設(二七日)
 教育委員、市長任命制となる(三〇日)
 地下鉄三号線花園町―岸里間開通(二日)
 西血池・天神森両公園開園(一五日)
 西成地区土地区画整理審議会設立(二六日)
 新通天閣完成祝賀式(二八日)

三三・四	一九五七
三三・一	一九五八
三二・二	
三三・三	
三三・四	
三三・五	
三四・三	一九五九
三四・四	
三四・五	
三五・九	一九六〇
三〇・九	
三一・〇	
三二・一	
三三・二	

一〇代区長 萩野敏男就任(四日)
 西玉出公園完成(五日)
 大阪市食肉卸売市場津守町に開設(一六日)
 飛田遊廓廃止(二八日)
 西成警察署新庁舎落成(一日)
 天下茶屋電報局有楽町に開局(一四日)
 西成警察署庁舎改築落成式(七日)
 津守小学校分教場廃止、全校現在地に移転完了
 南海・長橋・東萩町公園開園(五日)
 地下鉄三号線岸里―玉出間開通(三一日)
 西成保健所旭南通に新築移転(三〇日)
 西成区子供会連合会結成(一〇日)
 海道公園開園(一五日)
 玉出のだいがく府重要文化財に指定される
 西成区身体障害者団体協議会結成(一日)
 松之宮・田端公園開園(五日)
 大阪のタクシー深夜料金廃止(二二日)
 西成区青年団体協議会結成(一五日)
 西成愛隣会結成
 区役所に保険課新設(一日)
 大阪市国民健康保険発足(一日)
 黄色いママさん誕生(二〇日)

三五・一二	一九六〇
三六・四	一九六一
四	
四	
四	
七	
八	
九	
九	
九	
〇	
一一	
一一	
二	一九六二
四	
五	
五	
八	
八	
〇	

新道路交通法実施(二〇日)
 国民健康保険全市に実施(一日)
 きよ出制国民年金発足(一日)
 国鉄大阪環状線運転開始(二五日)
 西成愛隣会館、甲岸町二に開設
 玉出社会保険事務所田端通に開設―旧西成保健所跡(一日)
 釜ヶ崎事件発生、六日目に完全平静となる(一日)
 大阪府労働部西成分室開設(一日)
 大阪府警防犯コーナー設置(一日)
 第二荏戸台風(二六日)
 西成保健所分室西成愛隣会館に開設(二〇日)
 辰巳公園開園(三日)
 西成郵便局千本通に新築移転(二六日)
 愛隣学園海道町に開園(一日)
 西成歯科医師会、社団法人となる
 出城公園開園(五日)
 西成区公明選挙推進協議会結成(一八日)
 総合社会福祉機関として市立愛隣会館開設―東田町七三の一(八日)
 保健所分室・愛隣学園、市立愛隣会館内へ移転、西成愛隣会館は市立愛隣会館附設授産場となる(八日)
 財団法人西成労働福祉センター開設(一日)
 市立愛隣寮完成(東田町一五の一七)(八日)

三七・一〇	一九六二
一〇	
一一	
三	一九六三
三	
三	
四	
四	
四	
五	
六	
五	
三	一九六四
一	
一〇	
一〇	
七	
一〇	
三	一九六五
三	
三	
四	

一一代区長 小島誠就任(八日)
 国鉄大阪環状線完全環状運転開始
 玉出社会保険事務所、玉出本通に新築移転(七日)
 市立愛隣寮入寮開始(一日)
 区役所別館(保険課庁舎)完成(二三日)
 大阪市災害対策本部西成区支部設置(二八日)
 あいりん小・中学校開校―市立愛隣会館楼上(一日)
 住吉清掃区事務所、松原通に新築移転
 西成労働福祉センター、四恩学園跡に移転
 一二代区長 顕谷泰三就任(二七日)
 北天下茶屋・千本向公園開園(二五日)
 平野柴谷線開通(一八日)
 市立老人福祉センター、長橋通一丁目に開設(一日)
 環状線新今宮駅竣工(二二日)
 西成産業会館、千本通に完成(七月六日開館)
 長橋市民館、中開四丁目に開設(一日)
 西成地区更正保護婦人会発足(一三日)
 東京オリンピック開催
 津守新田会所跡、大阪市顕彰史跡に指定、西成区善恵銀行発足(一日)
 西成府税事務所、新庁舎完成(六日)
 土木局南工営所、南海通二丁目に新築移転(二五日)
 市域編入四〇周年記念式典挙行西成音頭発表、記念リーフレット西成区のおゆみ刊行(五)

四〇・五	一九六五
四一・一	一九六六
四二・二	一九六七
四三・六	一九六八

日)
 西成区公明選挙推進協議会を西成区明るい選挙推進協議会と改称(一日)
 ニチホールバーサイドプール開業(一九日)
 市立今池生活館開所式挙行(一〇日)
 地下鉄三号線大國町―西梅田間開通西両編成で玉出―西梅田間直通運転実施(一日)
 天下茶屋電報電話局新庁舎竣工(二五日)
 阿倍野公共職業安定所西成出張所、名称を変更し大阪港労働公共職業安定所西成出張所となる(一日)
 あいりん保育所開設(二六日)
 釜ヶ崎に再び騒動おこる(二八日、三〇日)
 日本住宅公団岸里市街地住宅(久津和ビル)竣工(三〇日)
 一三代区長 杉原一男就任(一日)
 南海本線新今宮駅完成(一日)
 大阪法務局今宮出張所新庁舎浪速区我本町二の一に落成(八日)
 千本通二の一七に西成税務署新庁舎落成(二五日)
 釜ヶ崎騒動三たび発生(労働者約二、〇〇〇人騒ぐ)(二日、四日)
 木津川水門着工(二〇日)、四四年一〇月末日完成予定
 市立西成寮廃止(七日)
 大阪瓦斯鍋玉出営業所を南営業所と改称(一日)
 十三間堀川上の高速道路着工(二五日)
 区役所窓口一元化し、ベルトコンベアを設備、市民課の係制を廢し主査制となる(一日)
 あいりん総合センターくい打ち工事開始(二日)

三 主なる参考書

書名	発行年月	著者又は発行所
大阪市史(八冊)	大正四年四月	大阪市役所
明治大正大阪市史(八冊)	昭和一〇年三月	大阪市役所
昭和大阪市史(八冊)	昭和一九年三月	大阪市役所
昭和大阪市史続編 行政篇	昭和四〇年三月	大阪市役所
大阪府誌	明治三六年四月	大阪府
大阪府全志(卷一・二・三)	大正一年	井上正雄
西成郡史	大正四年四月	西成郡役所
東成郡誌	大正二年二月	東成郡役所
西成区政誌	昭和二六年四月	西成区役所
今宮町志	大正五年九月	今宮町
大阪府西成郡玉出町誌	大正三年四月	玉出町
粉浜村誌	昭和二年六月	粉浜村誌編纂委員会
津守村誌	昭和二年四月	津守村誌編纂委員会
天王寺村誌	大正二年四月	天王寺村
大阪市統計書	逐年	大阪市統計課
編入直前西成郡勢要覽に於ける西成郡勢要覽	大正四年三月	大阪府西成郡役所
大阪市交通局五十年史	昭和二八年一〇月	大阪市交通局
開通五拾年	昭和一年三月	南海鉄道株式会社
南海鉄道發達史	昭和三年九月	南海鉄道株式会社

南海七十年のあゆみ	昭和三十一年一〇月	南海電気鉄道株式会社
商業的農業の展開	昭和三十〇年 三月	大阪大学経済学部
—近畿農村の特殊構造		社会経済研究室
郷土加賀屋の歴史	昭和二十九年 九月	川端直正
大阪市農業誌	昭和三五年一〇月	川端直正
千本小学校下を中心とした郷土の発達	昭和三六年 一月	今井一雄
都市下層社会	昭和二十四年 一月	西田長寿
日本の下層社会	昭和二十四年 五月	横山源之助(岩波本)
釜ヶ崎スラムの生態	昭和三六年一二月	磯村英一ほか
にっぽん釜ヶ崎診療所	昭和四一年 七月	本田良寛
大阪府社会事業史	昭和三三年 三月	大阪社会福祉協議会
大阪市民生事業四〇年史	昭和三七年 三月	大阪市民生局
西成保健所分室のあゆみ	昭和三八年一二月	大阪市衛生局
五十年の歩み	昭和三九年一〇月	大阪府今宮工業高等学校
摂陽群談	元禄一四年	岡田悞志
摂津名所図会	寛政八年	秋里籬島
摂津名図会大成	安政年間	眺鐘成

その他雑誌「上方」のほか区役所、旧家の書類、各校記念出版物等参照した。

四 西成区市域編入四〇周年記念事業のあらまし

昭和四〇年四月一日をもって市域編入四〇周年を迎えるに当り、実施いたしました記念事業につきましては、区民各位の熱意溢れる御協賛を得まして、予期以上の成果をあげることができました。ここに謹んでお礼を申し上げますとともに、次のとおり記念事業の概略について、御報告をいたします。

一、西成区市域編入四〇周年記念事業委員会の結成

記念事業委員会を結成するまでの準備委員会は、西成クラブを中心として昭和三十九年七月一日を最初として四回開催し、昭和四〇年一月二三日西成産業会館に於いて発起人会を開催、規約の審議、事業計画の決定、役員の選出が行なわれ、ここらめでたく記念事業委員会が発足することとなりました。

二、記念式典

- 1 日時 昭和四〇年四月五日(月曜)
- 2 場所 大阪市立岸里小学校々庭(特設大天幕張りで設営)
- 3 参列者 来賓および賛助会員 一、〇二四名
- 4 式次第

第一部

市歌斉唱

五 あ と が き

最後に本書の執筆者として一言御礼申したい。

一、本書執筆の御委嘱をうけ、区長名をもって区内の官公署・各種団体・学校・神社・寺院・商店街などに沿革並びに現状を照会していただいたところ、いずれも御丁寧な回答をよせられ、区史編集上貴重な資料となったことを厚く御礼申したい。

一、何分にも長期にわたる歴史であり、かつ記述も各方面にわたった上、戦災その他で記録類・写真類の殆んどが焼失しており、予定より甚だ遅延し多大の御迷惑をかけたことを御詫びしたい。

一、なおまた予定の紙数を越えたため、記述を省略した箇所もあり、御教示をうけたたにかかわらず御提供を得た資料、写真等登載し得なかつた点もあしからず御了承を御願いしたい。

一、終りに資料の整理、校正などについて区役所総務課課長係長をはじめ担当の前田重男氏らの方々が終始熱心な御援助を下されたことに對し、衷心御礼申し上げて稿を終ることとしたい。

昭和四三年九月

大阪市史編集室

川 端 直 正

西 成 区 史

昭和四三年九月印刷
昭和四三年一〇月発行

(非売品)

編 集 者 川 端 直 正

発 行 責 任 者 西 成 区 役 所 野 村 修 造

印 刷 所 大 阪 市 北 区 葉 村 町 四 〇 共 成 社 印 刷 株 式 会 社

発 行 者 西 成 区 市 域 編 入 四 〇 周 年 記 念 事 業 委 員 会

179785